

II 財務状況の分析

区 分	内 容
財務上の特徴	<p>公共下水道事業については、管渠整備を促進しています。 現在、みらい平駅周辺区画整理地及び終末処理場沿線集落の整備をしていますが、市街化区域の整備と違い隣家との区間延長が長いため費用がかかります。今後、環境及び水質保全を確保し、計画的に下水道を普及しています。</p>
経営課題	<p>課題 ① 下水道使用料 現在、収納率の低下傾向があるので、収納率向上に努力する必要がある。</p>
	<p>課題 ② 料金水準の適正化 将来（5～10年程度）の回収率を想定し、地方財政法第6条の規定の独立採算制をとれる体制を整え、収益的収支の経営を図る。</p>
	<p>課題 ③ 維持管理費の削減 終末処理場及び管渠、ポンプ施設等の維持管理費は年間82,000千円かかっています。今後、流入増にかかる処理費が408円/m³かかります。民間委託等を利用し、汚水処理コストの削減を図る。</p>
	<p>課題 ④ 定員適正化計画・給与水準 定員については、つくばみらい市集中改革プランに基づき各種手当等の見直しを行い、人件費総額の削減を図る。</p>
	<p>課題 ⑤</p>
留意事項	<p>現在、みらい平駅周辺区画整理地及び終末処理場との沿線集落の整備を進めています。管渠埋設には膨大な費用がかかり、事業計画を進めるうえでは安定した収入を確保する必要がある。</p>

注1 「財務上の特徴」欄は、事業環境や地域特性等を踏まえて記載すること。また、経営指標等について経年推移や類似団体との水準比較などを行い、各自工夫の上説明すること。

2 「経営課題」欄は、料金水準の適正化、資産の有効活用、給与水準・定員管理の適正合理化、維持管理費等サービス供給コストの節減合理化、資本投下の抑制、民間的経営手法等の導入等、団体が認識する経営上の課題について、優先度の高いものから順に記載する。また、経営課題と認識する理由を類似団体等との比較を交えながら具体的に説明すること。

3 「留意事項」欄は、「経営課題」で取り上げた項目の他に、経営に当たって補足すべき事項を記載すること。

4 必要に応じて行を追加して記入すること。